

「ウイルスに感染した」という偽警告で セキュリティソフトを購入させる手口に注意！

〈事例〉

パソコンを操作していたら、突然警告音が鳴りだし、止まらなくなった。画面に出ていた「対策をする」という表示のあった電話番号に連絡したら、電話の相手が1万円払えば音を消してくれると言うので、仕方なくお願いし、クレジットカード番号を教えた。相手の指示に従いパソコンを操作した後、遠隔操作により警告音と画面は消えたが、不審である。



〈アドバイス〉

○突然の警告音や警告表示にも慌てないこと！

→警告音や表示が出ると驚いてしまいますが、ウェブサイトを閉じれば、警告画面とともに消えることが多くあります。警告音や画面を消す方法は、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）のホームページが参考になります。

○画面に表示された連絡先には絶対に電話しないこと！

→警告音や警告表示は不安感をあおり、ウイルス削除などとしてウイルス対策ソフトなどのインストールやサポートサービスの契約をさせて料金を請求することが目的です。また、それらに併せてクレジットカードなどの情報を提供してしまう可能性があります。

○普段から信頼できるセキュリティソフトで対策を！

→普段から信頼できるセキュリティソフトをインストールして、ソフトを最新のものに保つことを心掛けながら予防対策をしましょう。

■問い合わせ■

茨城県消費生活センター ☎ 029 - 225 - 6445

常陸大宮市消費生活センター ☎ 0295 - 52 - 2185（直通）（本庁商工観光課内）

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

善意をありがとう

<奨学基金へ>



常陸大宮ライオンズクラブ様 10万円

こちらのQRコードからどうぞ

常陸大宮市



Twitter 常陸大宮市
@hitachiomiya HITACHIOMIYA

